

10 将来について

(1) 今後の日中の過ごし方（複数回答）

今後の日中の過ごし方は、身体障害者では「自宅で過ごしたい」が最も多く 29.7%、次いで「学校に通いたい」が 20.1%で続いている。

知的障害者では、「学校に通いたい」が最も多く 23.8%、次いで「会社などで働きたい」が 21.0%で続いている。

精神障害者では、「自宅で過ごしたい」が最も多く 30.4%、次いで「一般企業などで働きたい」が 28.8%で続いている。

施設入所者では、「今いる施設で過ごしたい」が最も多く 63.0%、次いで「自分の家で過ごしたい」が 15.0%となっている。

(単位：%)

区 分	身体障害者 (n=558)	知的障害者 (n=248)	精神障害者 (n=434)	施設入所者 (n=100)
今いる施設で過ごしたい				63.0 (1位)
学校に通いたい	20.1 (2位)	23.8 (1位)	10.6	1.0
一般企業などで働きたい	16.5 (3位)	21.0 (2位)	28.8 (2位)	7.0
就労移行支援・就労継続支援事業所などで働きたい	5.2	19.8	12.2	4.0
就労のための訓練・支援を受け、企業就労を目指したい	4.1	14.9	10.8	3.0
自立した日常生活が送れるよう、自立訓練を受けて過ごしたい	9.7	19.0	13.1 (3位)	7.0
医療機関で機能訓練、看護、介護、日常生活の支援などを受けながら過ごしたい	7.2	4.4	6.2	4.0
福祉園などの通所施設で、身の介護などを受けながらさまざまな活動を行いたい	12.0	20.2 (3位)	3.7	3.0
自宅で過ごしたい	29.7 (1位)	14.1	30.4 (1位)	15.0 (2位)
その他	8.8	6.5	16.8	5.0
わからない	10.0	8.9	9.4	13.0 (3位)
無回答	16.1	8.9	9.0	7.0

【前回調査との比較】

(単位：%)

区 分		1 位	2 位	3 位
身体障害者	今回 (n=558)	自宅で過ごしたい (29.7)	学校に通いたい (20.1)	一般企業などで働きたい (16.5)
	前回 (n=2,064)	自宅で過ごしたい (50.8)	医療機関で過ごしたい (9.0)	一般企業などで働きたい (8.8)
知的障害者	今回 (n=248)	学校に通いたい (23.8)	一般企業などで働きたい (21.0)	福祉園で活動を行いたい (20.2)
	前回 (n=350)	福祉園で活動を行いたい (26.6)	就労移行支援事業所などで働きたい (24.6)	自立訓練を受けて過ごしたい (23.4)
精神障害者	今回 (n=434)	自宅で過ごしたい (30.4)	一般企業などで働きたい (28.8)	自立訓練を受けて過ごしたい (13.1)
	前回 (n=311)	自宅で過ごしたい (46.6)	一般企業などで働きたい (21.2)	自立訓練を受けて過ごしたい (15.4)
施設入所者	今回 (n=100)	今いる施設で過ごしたい (63.0)	自宅で過ごしたい (15.0)	わからない (13.0)
	前回 (n=94)	今いる施設で過ごしたい (57.4)	自宅で過ごしたい (31.9)	就労移行支援事業所などで働きたい (13.8)

【身体障害者】

現在の日中の過ごし方別にみると、「幼稚園や保育園、学校などに通っている」人は、「一般企業などで働きたい」（26.6%）、「福祉園などの通所施設で、身の介護を受けながらさまざまな活動を行いたい」（25.8%）が多い。

障害の程度別にみると、軽度（5・6級）の人ほど「学校に通いたい」「一般企業で働きたい」「自立した日常生活が送れるよう、自立訓練を受けて過ごしたい」の割合が低下する傾向にある。

年齢3区分別にみると、0～17歳では「学校に通いたい」（67.4%）、「福祉園などの通所施設で、身の介護を受けながらさまざまな活動を行いたい」（25.0%）、「一般企業などで働きたい」（24.3%）が多く、18～64歳では「自宅で過ごしたい」（30.6%）、「一般企業などで働きたい」（28.5%）がそれぞれ多くなっている。

希望する日中の過ごし方



【知的障害者】

現在の日中の過ごし方別にみると、「幼稚園や保育園、学校などに通っている」人は、「自立した日常生活が送れるよう、自立訓練などを受けたい」（29.7%）が多い。

障害の程度別にみると、程度に関わらず「学校に通いたい」は2割台を占めている中で、最重度・重度（1・2度）では「福祉園などの通所施設で、手助けを受けながらさまざまな活動を行いたい」、中度（3度）では「会社などで働きたい」「就労移行支援・就労継続支援事業所などで働きたい」の割合がそれぞれ最も多く、軽度（4度）では「会社などで働きたい」の割合が最も多くなっている。

年齢3区分別にみると、0～17歳では「学校に通いたい」（60.9%）が最も多く、次いで「自立した日常生活が送れるよう、自立訓練などを受けながら過ごしたい」（31.5%）が多くなっている。18～64歳では「会社などで働きたい」（24.3%）が最も多くなっている。

希望する日中の過ごし方



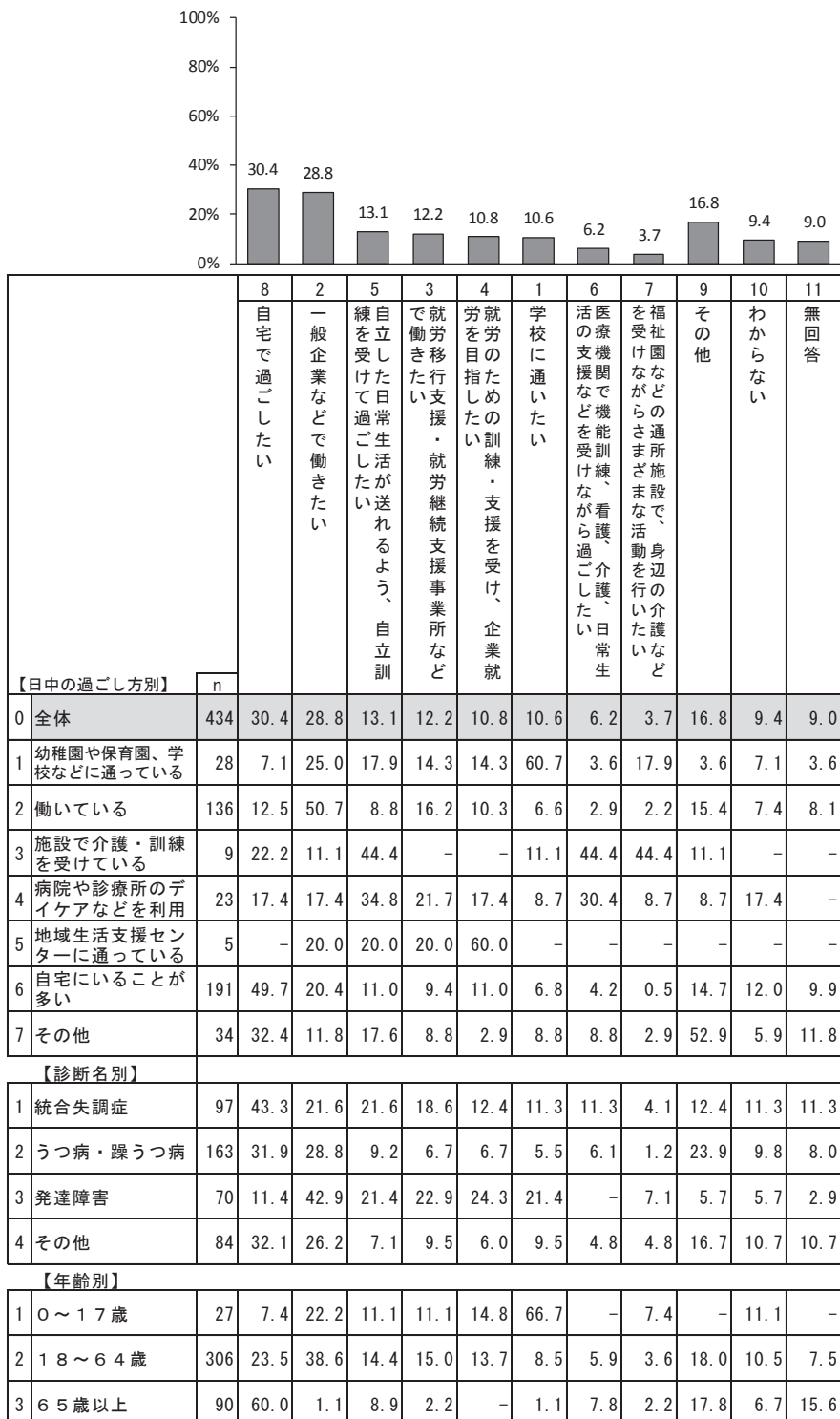
【精神障害者】

現在の日中の過ごし方別にみると、「自宅にすることが多い」人のうち、「一般企業などで働きたい」は20.4%である。

診断名別にみると、統合失調症と診断されている人では「自宅で過ごしたい」（43.3%）、「就労移行支援・就労継続支援事業所などで働きたい」（18.6%）、「自立した日常生活が送れるよう、自立訓練を受けて過ごしたい」（21.6%）が多い。発達障害と診断されている人では「一般企業などで働きたい」（42.9%）が最も多い。

年齢3区分別にみると、0～17歳では「学校に通いたい」（66.7%）が最も多く、次いで「一般企業などで働きたい」（22.2%）が多くなっている。18～64歳では「一般企業などで働きたい」（38.6%）が最も多く、次いで「自宅で過ごしたい」（23.5%）が多い。65歳以上の60.0%は「自宅で過ごしたい」と回答している。

希望する日中の過ごし方



(2) 希望する暮らし方

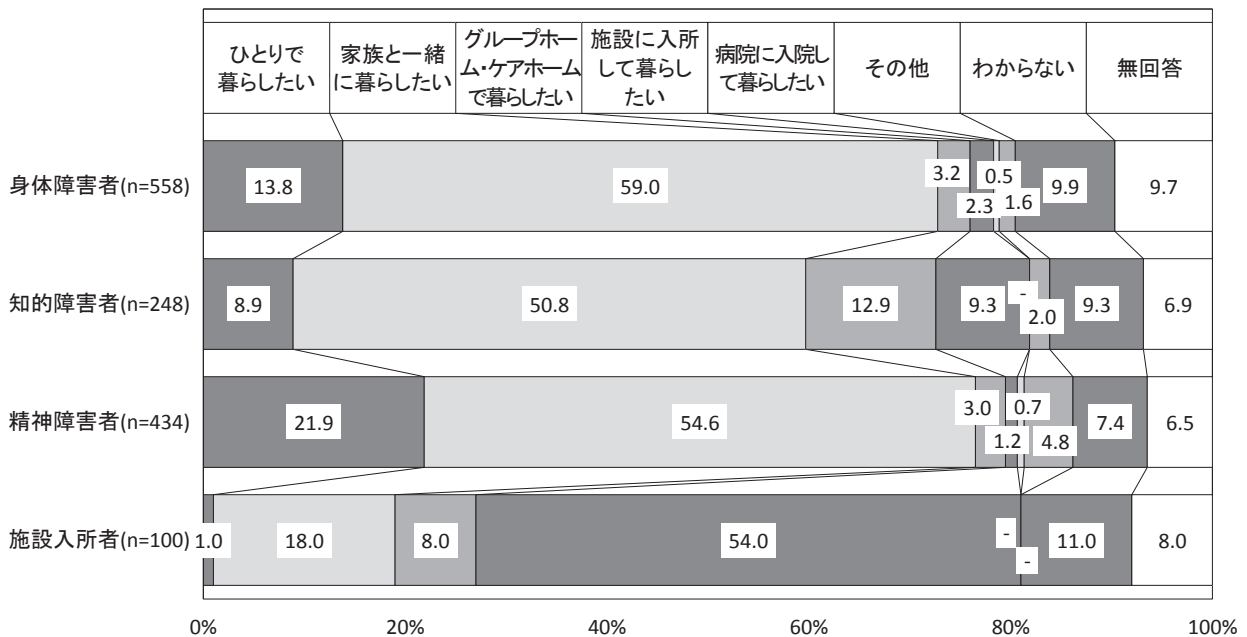
① 希望する暮らし方

希望する暮らし方は、身体障害者では「家族と一緒に暮らしたい」が最も多く 59.0%、次いで「ひとりで暮らしたい」が 13.8%となっている。

知的障害者も、「家族といっしょに暮らしたい」が最も多く 50.8%、次いで「グループホーム・ケアホームで暮らしたい」が 12.9%となっている。

精神障害者も、「家族と一緒に暮らしたい」が最も多く 54.6%、次いで「ひとりで暮らしたい」が 21.9%となっている。

施設入所者では、「施設に入所したまま暮らしたい」が最も多く 54.0%、次いで「家族といっしょに暮らしたい」が 18.0%となっている。



【前回調査との比較】

(単位：%)

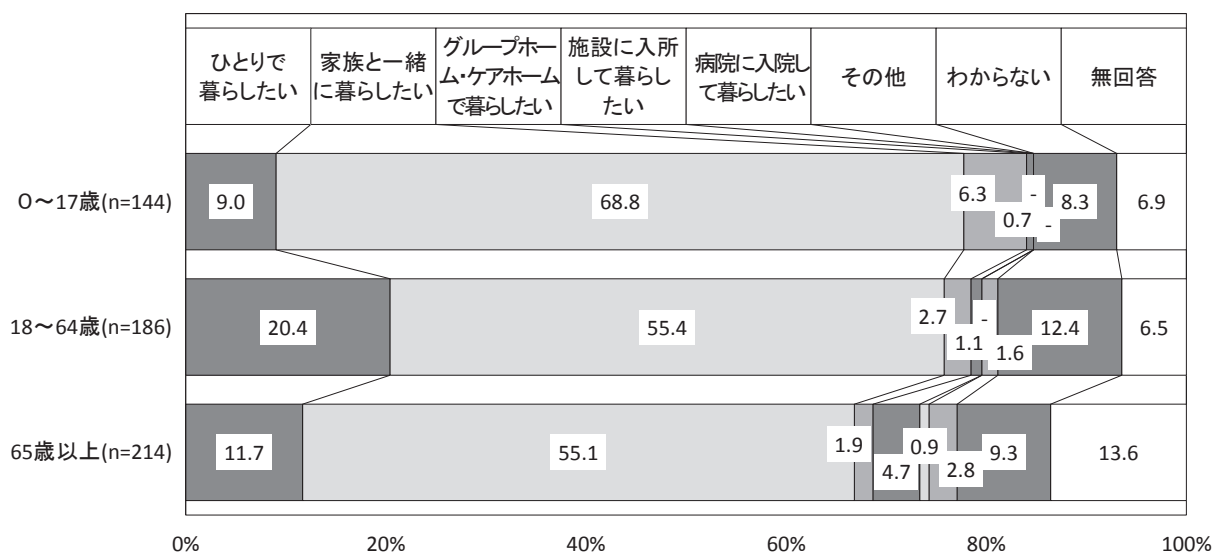
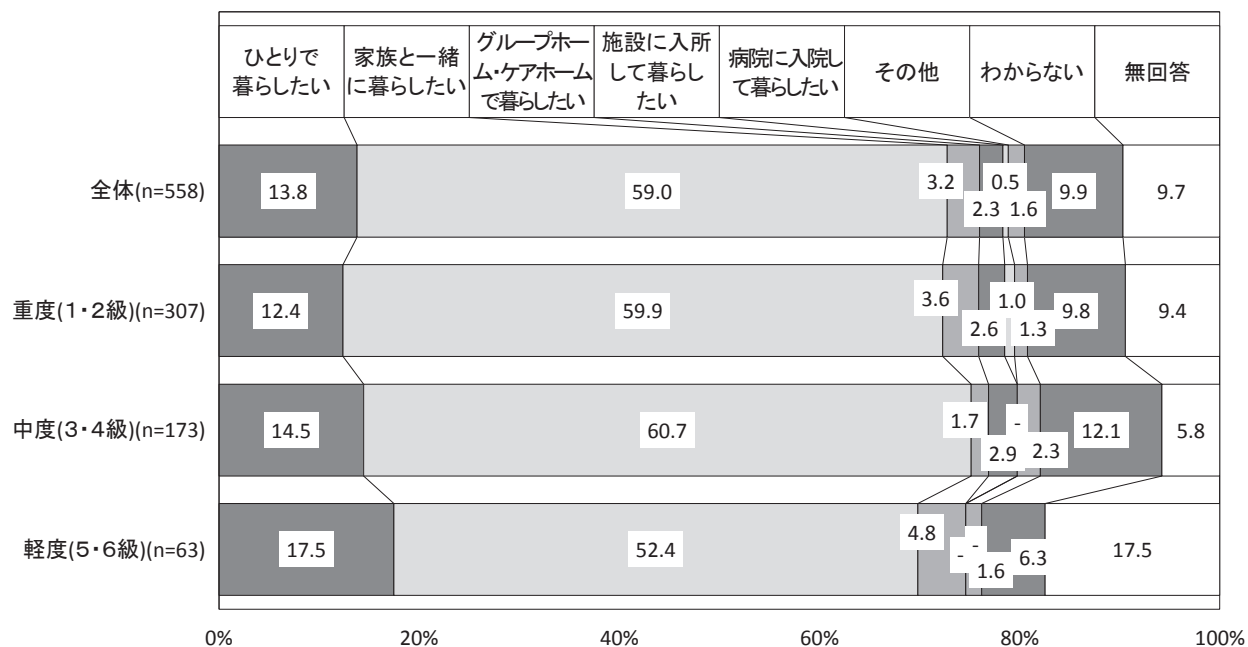
区分		1 位	2 位	3 位
身体障害者	今回 (n=558)	家族と一緒に暮らしたい (59.0)	ひとりで暮らしたい (13.8)	わからない (9.9)
	前回 (n=2,064)	家族と一緒に暮らしたい (57.7)	ひとりで暮らしたい (10.5)	わからない (8.4)
知的障害者	今回 (n=248)	家族と一緒に暮らしたい (50.8)	グループホーム・ケアホームで暮らしたい (12.9)	施設に入所して暮らしたい わからない (ともに 9.3)
	前回 (n=350)	家族と一緒に暮らしたい (47.7)	グループホーム・ケアホームで暮らしたい (13.4)	わからない (11.4)
精神障害者	今回 (n=434)	家族と一緒に暮らしたい (54.6)	ひとりで暮らしたい (21.9)	わからない (7.4)
	前回 (n=311)	家族と一緒に暮らしたい (46.9)	ひとりで暮らしたい (24.8)	わからない (6.8)
施設入所者	今回 (n=100)	施設に入所して暮らしたい (54.0)	家族と一緒に暮らしたい (18.0)	わからない (11.0)
	前回 (n=94)	施設に入所して暮らしたい (39.4)	家族と一緒に暮らしたい (26.6)	わからない (14.9)

【身体障害者】

障害の程度別にみると、全体とほぼ同様の傾向を示している。

年齢3区分別にみると、いずれも「家族と一緒に暮らしたい」が最も多くなっている。18～64歳では、「ひとりで暮らしたい」が20.4%である。

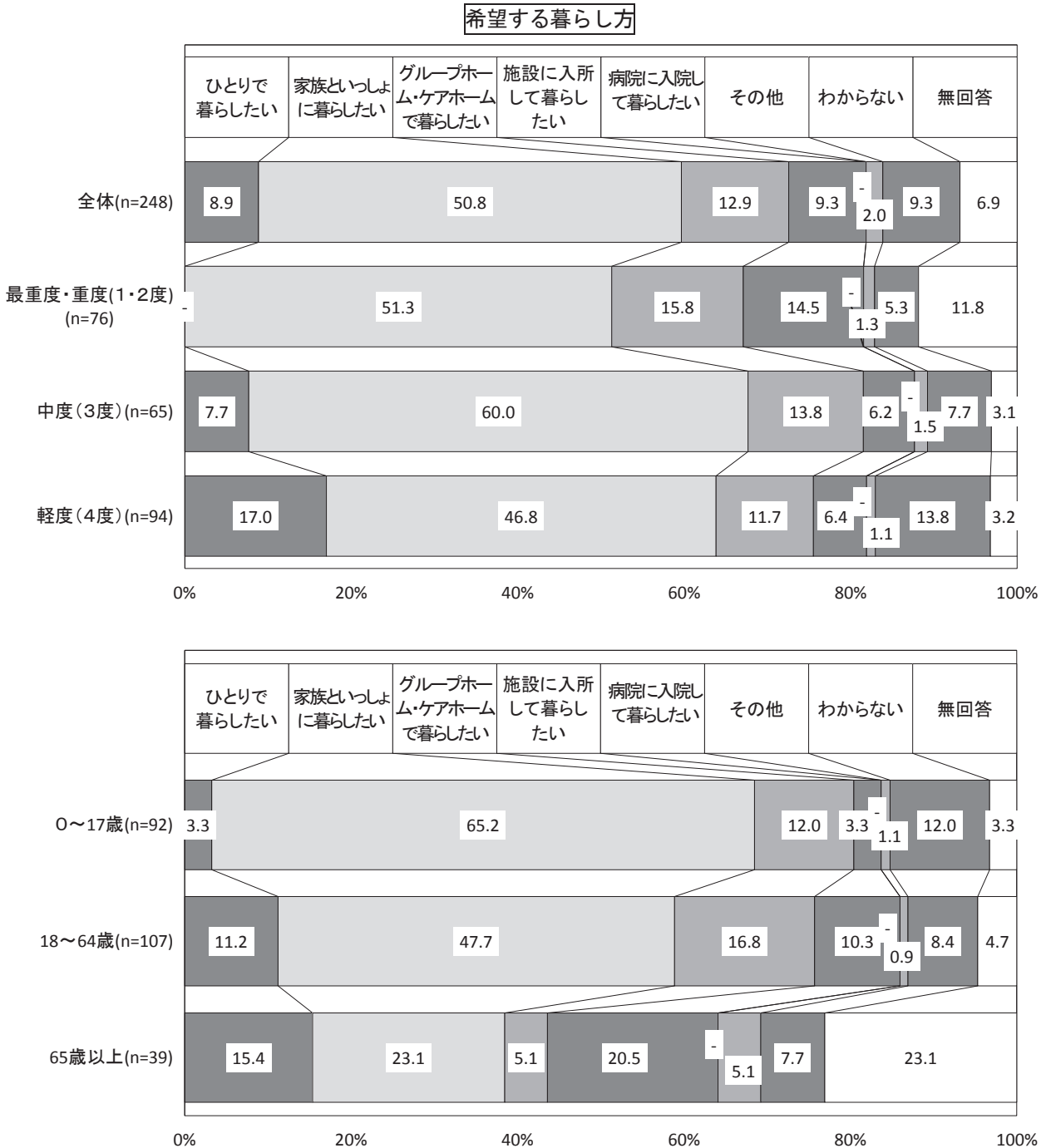
希望する暮らし方



【知的障害者】

障害の程度別にみると、「グループホーム・ケアホームで暮らしたい」は、各程度で一定の割合がみられる。また、軽度（4度）の人ほど「ひとりで暮らしたい」の割合が高くなっている。

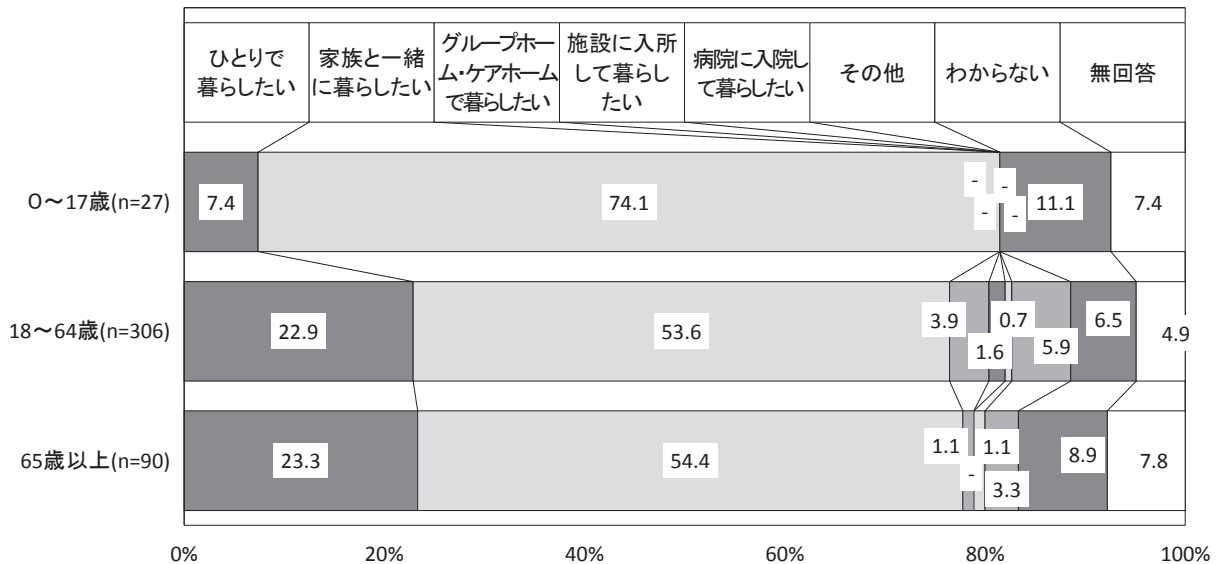
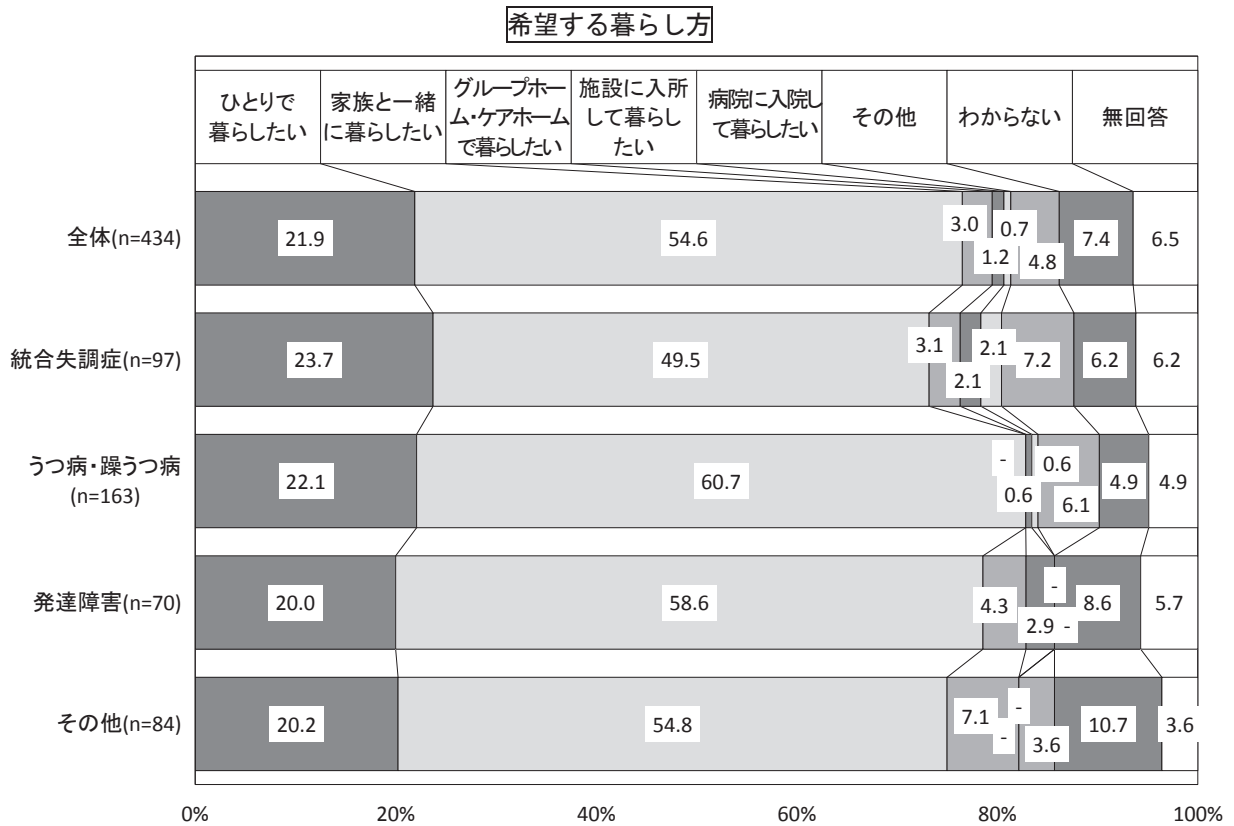
年齢3区分別にみると、年齢区分が高くなるほど、「家族といっしょに暮らしたい」の割合が減り、「施設に入所して暮らしたい」の割合が増えている。



【精神障害者】

精神障害者の診断名別にみると、全体と傾向は変わらない。

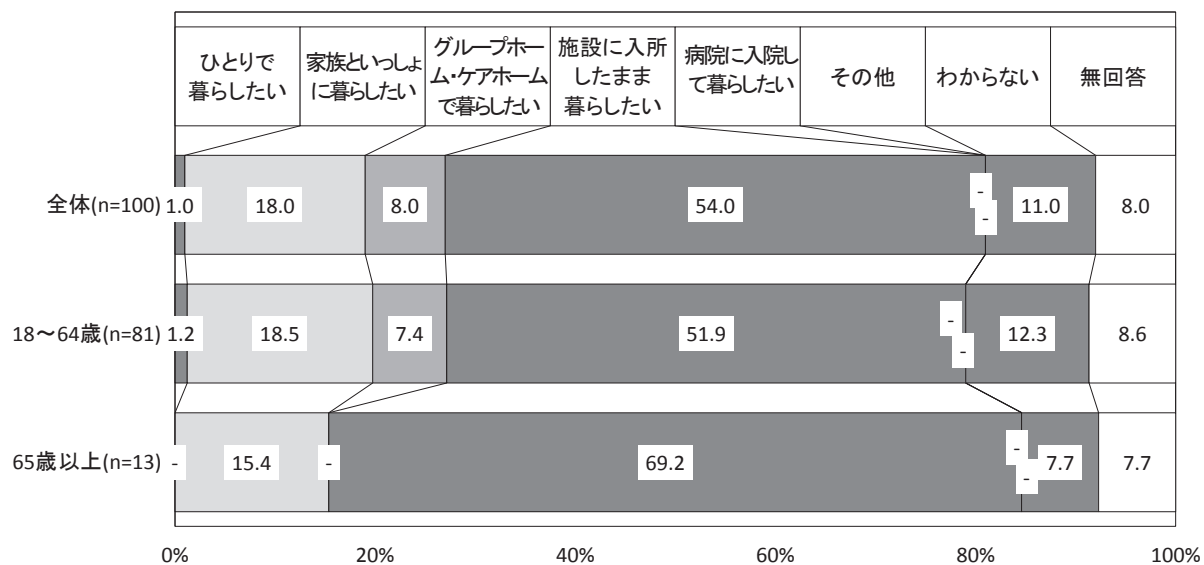
年齢3区分別にみると、「ひとりで暮らしたい」と答えている人は、18～64歳で22.9%、65歳以上で23.3%となっている。



【施設入所者】

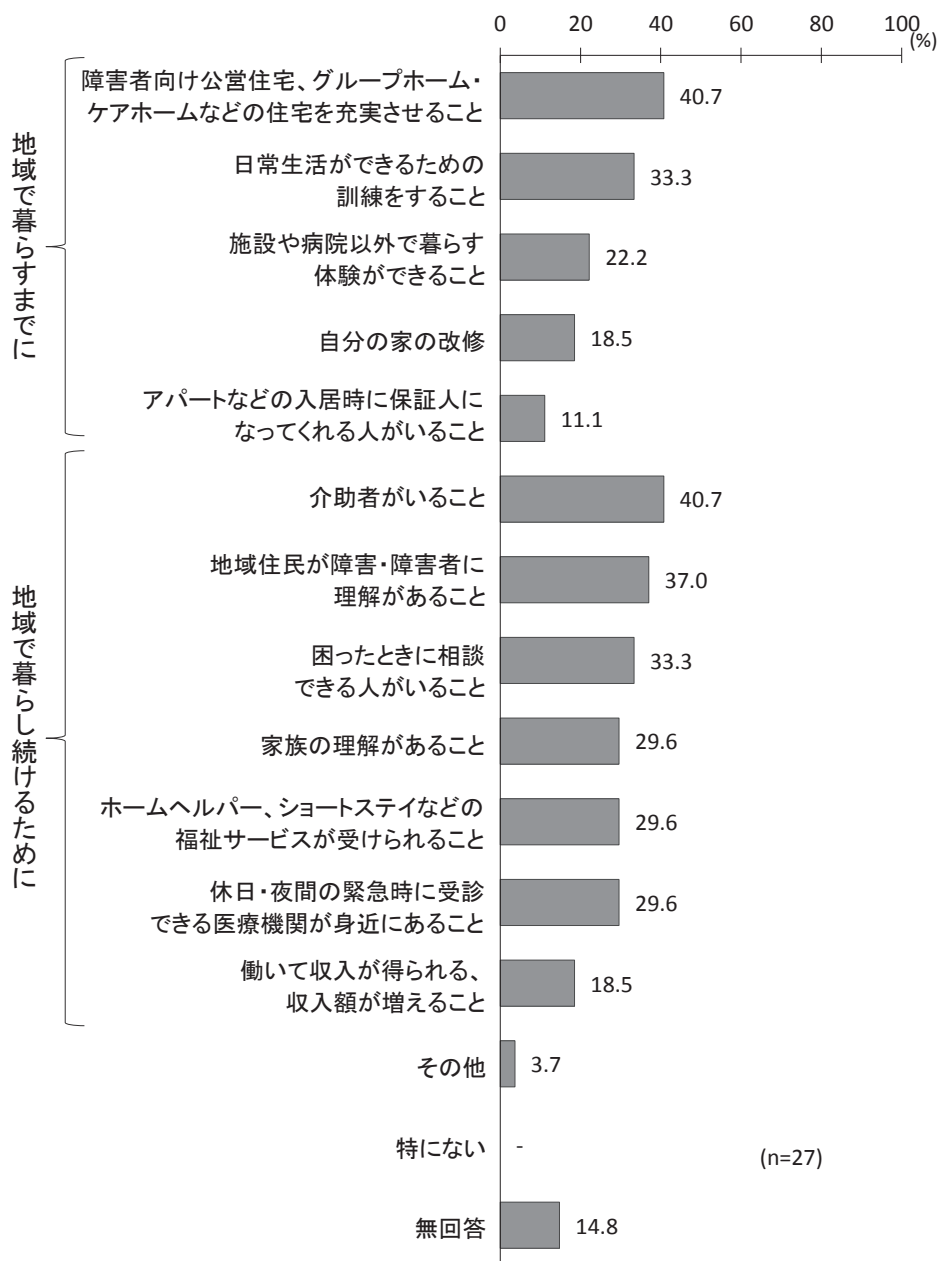
施設入所者の年齢別にみると、全体と傾向は変わらない。

希望する暮らし方



② 必要な手助けや環境（施設入所者のみ）（複数回答）

希望する暮らし方で“ひとりで暮らしたい”“家族といっしょに暮らしたい”“グループホーム・ケアホームで暮らしたい”と回答した施設入所者の必要な手助けや環境は、“地域で暮らすまでに”では「障害者向け公営住宅、グループホーム・ケアホームなどの住宅を充実させること」が最も多く40.7%となっている。“地域で暮らし続けるために”では「介助者がいること」が最も多く40.7%、次いで「地域住民が障害・障害者に理解があること」が37.0%となっている。



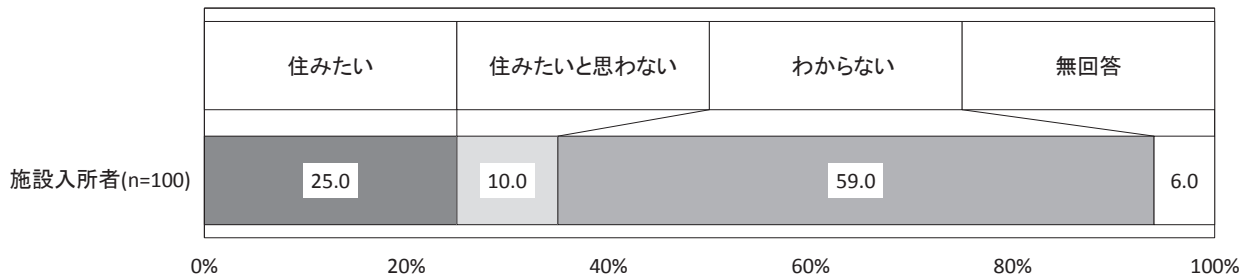
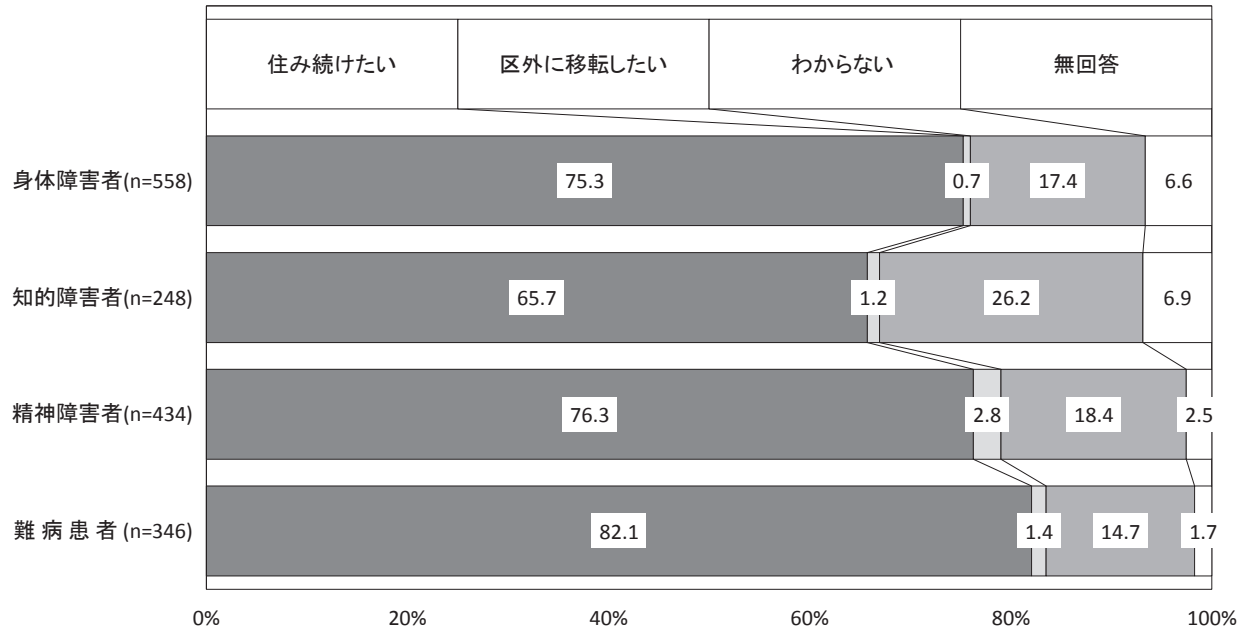
※ベース：一人暮らし、家族との同居、グループホーム・ケアホームでの暮らしを希望する人

(3) 練馬区での定住意向

① 練馬区での定住意向

今後も練馬区に住み続けたいと思うか尋ねたところ「住み続けたい」と回答した人は、身体障害者が75.3%、知的障害者が65.7%、精神障害者が76.3%、難病患者が82.1%となっている。

施設入所者で、練馬区に「住みたい」と回答した人は25.0%となっている。



② 定住意向の理由（自由回答）

主な意見は、次のとおりである。

ア. 今後も練馬区に住み続けたい理由

【身体障害者】

- ・家族、親戚、知りあいがあり、住み慣れている。
- ・交通の便や環境がよい。
- ・練馬区は福祉サービスが充実している。
- ・職場や通院先に近い。

【知的障害者】

- ・家族、親戚、知りあいがあり、住み慣れている。
- ・交通の便や環境がよい。
- ・練馬区は福祉サービスが充実している。

【精神障害者】

- ・家族、親戚、知りあいがあり、住み慣れている。
- ・交通の便や環境がよい。
- ・医療機関が近くにある。
- ・練馬区は福祉サービスが充実している。

【難病患者】

- ・家族、親戚、知りあいがあり、住み慣れている。
- ・交通の便や環境がよい。
- ・職場に近い。
- ・練馬区は福祉サービスが充実している。

【施設入所者】

- ・家族がいる。
- ・施設が練馬区だから。
- ・他に行くところがない。

イ. 練馬区外に移転したい理由

【身体障害者】

- ・高齢のため、ホームへ入りたい。

【知的障害者】

- ・自宅近くの小学校に通えない。

【精神障害者】

- ・サービスの恩恵を受けている感じがしない。
- ・より安心・安全な場所で暮らしたい。
- ・都内は物価や土地代が高い。

【難病患者】

- ・大学病院などの高度医療を受けるため。
- ・仕事の場が都心にある。
- ・空気のいい田舎で暮らしたい。
- ・自転車と車が多すぎて安心して道を歩けない。